

第112回 維持管理研究会 議事録

1. 開催日時 : 2020年 11月19日 (木) 15:30~17:30
2. 場 所 : Zoomリモート開催
3. 出席者 (敬称略) 20名
小田、相原、石渡、葛西、金子幸、古村、澤田、清水、守護、菅谷、高杉、高橋、徳山
橋川、柳本、柳谷、山下、中谷 (記)
ゲスト参加 : 大島、吉田

4. 研究テーマ

今月の研究会は、Zoomを活用したリモートによる訓練を試行した。

想定災害は、大地震想定で簡単な初動対応を体験して、リモートでの対応における問題点や課題、及び必要なツール等を検討する体験型の研究会を実施した。

訓練受講者と観察者をA・Bグループに分けて交代で実施し、検討した結果を経営層に報告する訓練を行い、最後に意見交換を行った。(CEO:山下、CFO:小田、CRO:菅谷) FT:中谷

参考資料:シナリオ抜粋(別紙添付)

5. 所見

リモート型の演習では、対策本部員の顔が見えないため、さまざまな対応指示や結果報告が会議室とは同じようにならないので、リーダー役もかなり苦心されて対応していた。

また、メンバー同士が初対面の方も多くいた(初めて顔合わせ)ので、訓練者は対応に苦慮されていた。参加者からの意見として・・・

今後、自社で実施するにあたって、良い面・悪い面を含めて大変参考になった。

顔が見えない中で、インシデントの出すタイミング、及び対応策を検討してもらう時間配分などは、自社の訓練の参考にしたい。との意見があった。

ファシリテータも、リモート訓練として初めての試みであり、事前準備や訓練前の説明(本部員の役割など)が不十分となり、想定した訓練内容と認識ギャップが発生した。

今回上手いかなかった部分を見直して、次回のリモート演習に反映させて行きたいと考えており、Zoomによる、リモート演習の続編(事業継続フェーズを中心)を次月の研究会で実施する。

<次回開催予定>

2020年12月17日(木) 15:30~17:30

Zoomによるリモートで実施

以上

<事前説明>

模擬会社概要

本社（品川）180名・・・本日の出社40名
 工場（大船）160名（製造:140名、管理:20名）
 シフト勤務のため、午前は80名就業中
 （所沢）120名（製造:80名、開発:40名）
 支店（札幌、仙台、名古屋、大阪、福岡）
 製品の製造・販売を主業務としており、主要顧客は大手企業が中心である。

訓練チーム編成

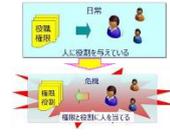
Aチーム（発災～4時間）



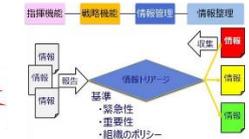
Bチーム（6～12時間）



権限と役割に人を当てる



情報のトリアージ



情報整理・管理



<演習シナリオ抜粋>

ニュース報道

外部情報

各地の震度

- 6強 横浜市、川崎市、藤沢市など
- 6弱 大田区、品川、港区、中央区など
- 5強 新宿、中野、杉並区、豊島区など
- 5弱 八王子市、さいたま市、千葉市など

津波警報が出ています。

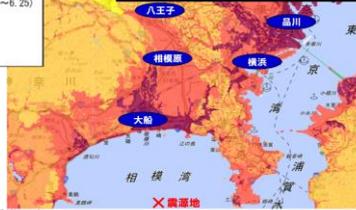
- 沿岸部の方は、至急高台へ避難して下さい。
- ・首都圏全域で、停電発生中です。
- ・交通機関は、全線運転を見合わせています。



ニュース報道

外部情報

地震の概要 気象庁発表



館内放送！

（本社事務所）



- ◆建物に大きな損傷は見られません。全員事務所内で待機して下さい！
- なお、余震発生も考えられますので、事務所内の安全な場所に居て下さい。

ニュース報道

外部情報

- ◆首都圏全域で交通機関ストップ
 - ⇒橋げた落下の復旧には、最低2週間以上必要
 - ⇒線路の調査が完了し、電力が回復した路線から復旧
- ◆主要幹線道路は緊急車両優先
 - ⇒一般車両は通行禁止（東京北西部、埼玉、千葉は解除）
- ◆京浜地区のタンク炎上は鎮火
 - ⇒ガソリンスタンドに長い行列ができており、入手が難しい
- ◆通信：固定、携帯電話とも輻雑しており、繋がりにくい
- ◆病院：多数のケガ人が押しかけて、殆どの病院が大混乱

ライフラインの状況

外部情報

- ◆電気は、首都圏南部で停電発生中です。
- ◆携帯メール受信は大幅に遅延している。
 - ⇒インターネットは、接続可能
- ◆水道は、広域で断水している。
 - ⇒水道管が破裂し大量の水が溢れている場所あり
- ◆古いビル倒壊や看板が落下している。
 - ⇒落下物が散乱しているので、外出時は十分注意して下さい

本社事務所の状況

社内情報

- ◆建物壁や窓ガラスに損傷なし。
- ◆事務所内で火災は発生していない。
- ◆蛍光灯の一部が落下し飛散している。
- ◆ロッカーが倒れて書類散乱している。
- ◆全館で停電している。

負傷者発生

社内情報

総務部 Xさん(男性)

天井から落下した蛍光灯が頭部にあたり頭から出血しています。

財務部 Yさん(女性)

転倒したキャビネットを胸を強打し、倒れて意識が朦朧としています。

当社には、産業医は常駐しておりません！

出張中社員からメール

社内情報

Jさん(40歳男性)

お客様から帰社中に、JR川崎駅付近で建物と塀に挟まれて、足を骨折して歩けないとのメールを受信しました。

Hさん(32歳男性)

お客様へ訪問中に、相模原市付近(国道246号線)で、社有車で頭と腰を強打し動けないとのメールが入っています。

Ws1

Aグループ

事務所には、3名在席
他の方は、リモート参加



対策本部としてやるべきことを検討して下さい。役員に報告願います。

一時帰宅の相談

社内情報

Lさん(32歳女性)

西亀小学校(葛飾区)から子供(女兒)が頭部に大怪我したので、堀切中央病院に搬送した。と学校からメール連絡あり

Mさん(50歳男性)

奥さんが倒れたタンクで腰を強打し動けないとメール連絡あり(川崎市川崎区在住)

※自宅周辺地域は火災が発生しているようである

藤沢工場の現状

社内情報

- ◆地震発生により、全員が外に避難しており、出勤者全員の安否確認は取れていますが、負傷者が多数おり、応急手当をしています。
- ◆建屋の一部外壁にひび割れが見られますが、倒壊の危険性ははありません。
- ◆工場内の設備等が大きく損傷しており、復旧には、数か月は必要である。

所沢工場は被害なし

Ws2

Bグループ

事務所には、3名在席
他の方は、リモート参加



対策本部としてやるべきことを検討して下さい。役員に報告願います。